



ADPISA・コンソーシアムのご紹介

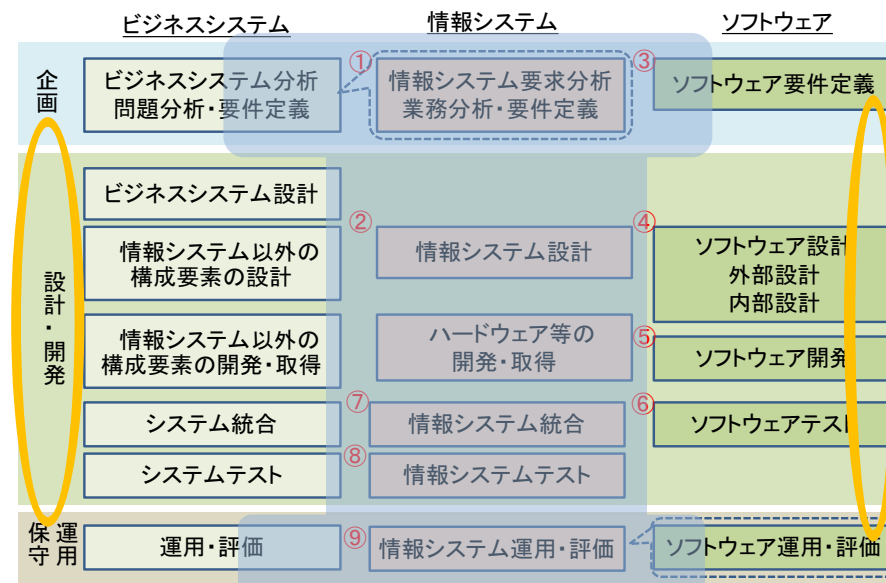


2015年9月12日

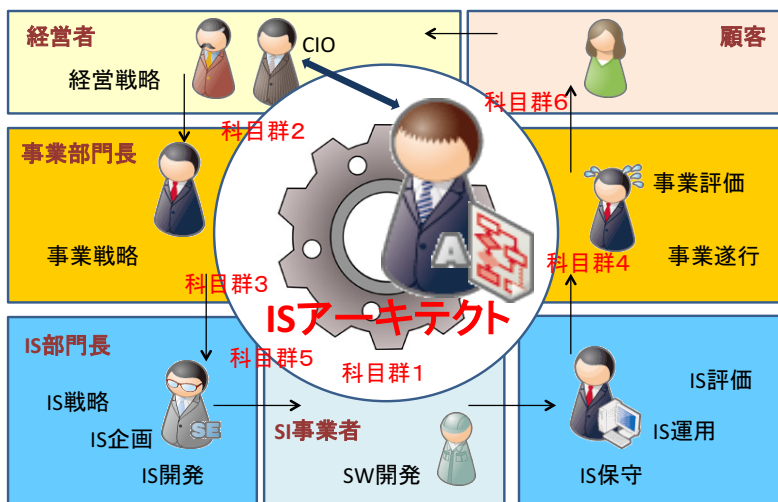
青山学院大学社会情報学部
客員教授
原 潔



システム・ライフサイクル



情報システムアーキテクトと情報システムサイクル



ADPISA開講科目

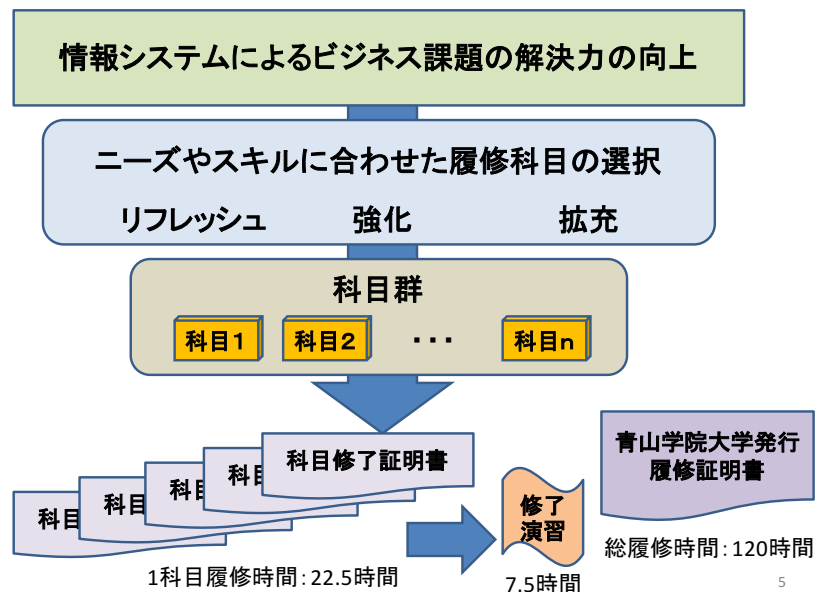
2016年度度度に向けて5科目を準備しています。
順次科目は増やしていきます。

科目は、標準1コマ1.5時間の15コマから構成されます
科目は、講義、演習、自学(eラーニング)の組み合わせで提供され、標準学習時間は22.5時間です。
科目の定める修了条件を満たした学習者に対し、ADPISAから科目修了証明書を発行します。
修了科目(標準1コマ1.5時間の5コマ、7.5時間)があり、この修了科目を含め総計120.0時間の学習を終えた学習者に対し青山学院大学からコース履修証明書を発行します。

企業の個別の要求に応じた科目の開発・実施も研究部会を設置して行います。
但し、開発科目が特定の企業向けの場合は、別途費用を頂きます。



情報システムアーキテクト育成のプログラム



5



準備中の科目

関連ステークホルダー	科目名	内容
1 総論	情報システムアーキテクト特論	なぜISアーキテクトは必要なのか。情報システム学に基づく考え方、及び実際の現場での知識構築、問題解決に必要な概念を身につける。
2 経営と事業部門	経営企画と情報システム	ビジネス変化対応力を持つ超上流工程におけるシステム化計画における問題の捉え方、解決案の創出ができるようになる。
3 事業部門とIS部門	持続可能BPR	ITが牽引する業務プロセス改善とは何かを知る。ビジネスモデルの変遷と進化への対応を考えられるようになる。
4 IS部門とエンドユーザ	サービス創造型情報システム特論	利用者である人間の特性を知り、情報システムの設計と実装において、認知プロセスや人間思考で説明できる。
5 IS部門とSI事業者	IS部門とSI事業者の共有価値の創造	IS部門とSI事業者の新しい関係性を考える。情報システム開発のビジネスの枠組みを説明できる。
6 サービスと顧客	社会と調和する情報システム	安心、安全で持続可能な情報システムの実現に向けての考慮事項を学ぶ。人間と機械が有効に関わるために考慮しなければならない事柄を説明できる。
7 修了認定	情報システム演習 I 情報システム演習 II 事例研究	問題把握 分析と設計 事例の研究

6



科目の構成と認定

	1コマ	2コマ	3コマ	4コマ	5コマ	小計	大計	総計
1科目	1日	1.5	1.5	1.5	1.5	7.5	22.5	科目修了認定
	2日	1.5	1.5	1.5	1.5	7.5		
	3日	1.5	1.5	1.5	1.5	7.5		
2科目	1日	1.5	1.5	1.5	1.5	7.5	22.5	科目修了認定
	2日	1.5	1.5	1.5	1.5	7.5		
	3日	1.5	1.5	1.5	1.5	7.5		
3科目	1日	1.5	1.5	1.5	1.5	7.5	22.5	科目修了認定
	2日	1.5	1.5	1.5	1.5	7.5		
	3日	1.5	1.5	1.5	1.5	7.5		
4科目	1日	1.5	1.5	1.5	1.5	7.5	22.5	科目修了認定
	2日	1.5	1.5	1.5	1.5	7.5		
	3日	1.5	1.5	1.5	1.5	7.5		
5科目	1日	1.5	1.5	1.5	1.5	7.5	22.5	科目修了認定
	2日	1.5	1.5	1.5	1.5	7.5		
	3日	1.5	1.5	1.5	1.5	7.5		
修了科目	1日	1.5	1.5	1.5	1.5	7.5	7.5	120
								履修認定

7



科目の開講場所と受講料

科目の開講は基本的に青山学院大学青山キャンパスの施設を使用して行います。

受講料は、330,000円／120時間（5科目）です。
（1科目だけの受講も可能です）

2016年度開講予定の5科目のうち以下の3科目を圧縮して2015年度に先行開講します。

2015年12月18日－19日 情報システムアーキテクト特論

2016年 1月22日－23日 経営企画と情報システム

2016年 3月 4日－ 5日 持続可能BPR

先行科目の受講料は1科目1人当たり30,000円です。

開講科目の案内は改めてメールでお知らせするとともに下記ウェブサイト案内し受講申し込みを行えるようにします。

<http://miyagawa.si.aoyama.ac.jp/adpisa/>

8



ADPISAコンソーシアム

ADPISAコンソーシアムはADPISAが運営する会員制の情報システム人材育成に関する情報交換の場です。

- ・情報システム人材育成に関する情報を提供します。
- ・会員間の情報交換の場を提供します。
- ・情報システム人材育成の企画・実施の相談を受けます。
- ・時勢に応じたセミナーを開催します。
- ・情報システム人材育成のフォーラムを開催します。
- ・会員向けに研修コースを開講します。

ADPISAコンソーシアムでは会員を随時募集しています。個人でも法人でも会員になることができます。

会費: 個人会員の場合、年会費1000円

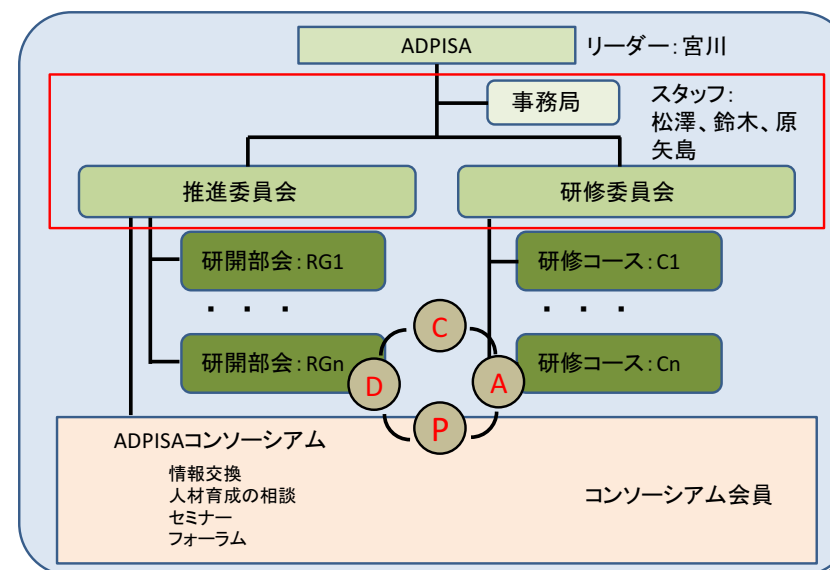
法人会員の場合、年会費一口30000円

(但し、2015年度は無料)

9



ADPISAコンソーシアム組織図(2015年度)



10



良くある質問(FQA)

- Q1 大学がなぜ社会人向け教育を行うのか？
- Q2 ADPISAの教育サービスと一般の教育サービス会社のサービスとの違いは？
- Q3 ADPISAのいう情報システムとは何か？
- Q4 情報システム人材とIT人材はどう違うのか？
- Q5 ISアーキテクトとITアーキテクトはどう違うのか？
- Q6 IPAのITSSにおけるITストラテジストやシステムアーキテクトとISアーキテクトはどう違うのか？
- Q7 産構審の報告しているIT融合人材との関係は？
- Q8 MOTとの関係は？

11



ご静聴ありがとうございました。
ADPISAの活動をご理解いただき、社会ニーズに応えるIT人材育成を共に実践していければ幸いです。